



心から感じる喜び

杉尾 智子
KOCHI IYEO 副会長

私はこの原稿を、病院内のカフェで書いています。ここは**2018**年、体調に不安を抱えた私が、「**KOCHI IYEO**での活動を継続するかどうか」悩み抜いた場所であり、誰のためでもなく、自分のために継続しようと、改めて決意した場所でもあります。

私は人生の半分くらいを**KOCHI IYEO**とともに過ごしていますが、コアメンバーであり続けるには、強い意志と覚悟が必要なんですね。では、それはなぜなのか、少しだけ私の話をします。

KOCHI IYEOは、国際交流を通じた青少年育成を目的とする任意団体ですが、「不特定多数の青少年が日常的に交流する場」を創出すること、その中で「年齢に関係なく皆が切磋琢磨し、ともに成長していく」ことを何よりも大切にしています。

「よさこいが好きだからチームに所属する」といったわかりやすい共通テーマがない分、そこに集まる人は本当に多種多様です。ただ一点、共通点があるとすれば、それは、皆が自己の成長と他者の成長をまっすぐに信じ、行動していることでしょう。

つまり、青少年と関わり続けるには、次のような姿勢が必要とされると、私は感じています。

一つ目は、青少年の前では、「まこと」の言葉を話すことです。

彼らを褒める言葉であっても、本心から出たものでなければ、心にまでは届かない。彼らには、大人の言葉が「本心か否か」を見抜く力があり、本音で向き合ってくれる大人に飢えているように思います。

二つ目は、青少年には言葉だけでなく、背中と語ることです。

青少年と対峙する時、私は常に、自分の人生丸ごとで勝負している気持ちになります。これまでの恥ずかしい失敗談や挫折の経験もさらけ出します。それは、大人の生き方そのものが、青少年にとっての一番の教材であることを、経験を通して、知っているからです。

三つ目は、常に自分自身をアップデートし続けることです。



室戸世界ジオパークのアコウ

KOCHI IYEOでは、子どもも大人も対等です。一つのテーマについて、皆がガチンコで議論したりします。しかし私はやはり、青少年より少しだけ前を歩き、彼らに伝えられるものを持っていたい。そのためには常に自身が日々の生活の中で経験を持って学び、成長し続ける必要があります。

KOCHI IYEOが、青少年が「愛情に溢れた場」と形容するほど、温かさに満ち溢れた団体であることは間違いありません。ただその一方で、私には常に自分が問われる「修行の場」でもあるんですね。

その修行を辛く感じていた**30**代半ば。院内のベッドから見上げた天井の景色を、私は今も鮮明に覚えています。そして**40**代の今、心の奥にシンとした自分の存在を感じつつ、青少年の成長の瞬間に立ち会えることに、心から喜びを感じています。

Reflection

◆20代の私

「アメリカの大学卒業」「豪華客船でインド・アフリカへ」「**JICA**研修でタンザニアへ」「スノーボード検定**2**級合格」等々、人と違った経験をすることで、人からもらう「すごい」。他にも「誰とでも仲良くなれる」とか「周りを明るくする」といったパーソナリティーへの「すごい」等、**20**代は、他者からの「すごい」を集め、その「すごい」を自分の原動力にしていました。ただ、「すごい」をどれだけ集めても、なぜか満たされることのない自分。常に何かを探していて、「このままでいいのだろうか」といった焦りがありました。

◆30代の私

30代前半の私も**20**代と同様、「すごい」を

集める日々。**JICA**高知デスク勤務の**5**年間、約**200**回、教育機関やシルバー大学など様々な出前講座に行き、過分の好評価をいただいていた。

しかし、この他者からの称賛の言葉が、**30**代半ば頃から、なぜか虚しく響くようになりました。それは私自身、決して人より優れているわけではなく、またその必要もないことに気づいてきたからです。すると、誰に褒められなくても人の手助けができる人、自身の喜びから自然に善行を行える人、そういった人がかっこよく目に映るようになりました。

◆40代の私

40代の現在、私は今年**4**月から、室戸世界ジオパークセンターで働いています。「室戸まるごとジオパーク」というくらいなので、ジオパークの推進活動は室戸の推進、即ち、室戸の今と未来に直結します。さらに言うところ、室戸は私の故郷であり、アイデンティティの一部です。つまり、ジオパークで働くことは、私自身を豊かにするために働くことと同義なんですね。そう思うとこれまでの「すごい」、「すごい」という価値に関係なく、「自分があるべき道筋」が前より鮮明に見え、**20**代、**30**代に抱えていたような迷いがなくなったように感じます。

私もやっと自分で自分をかっこいいと思える人になってきたかな。

KOCHI IYEO HP



2024年7月3日発行
発行者
高知県青年国際交流機構
(KOCHI IYEO)
会長 前田正也

☎ 090-9552-0022

✉ xiwang@yacht.ocn.ne.jp